手と手をつなごう羽山台

No.58
編集責任者
武藤重徳

第37回羽山台校区体育祭

“対抗競技優勝は桜台公民館チーム”

体育部長 西山光良

秋晴れの一日となりました令和5年10月1日(日)、羽山台小グラウンドにおいて、第37回校区体育祭を開催しました。

4年振りの体育祭ということで、開催前は心配な面もありましたが、前日の会場設営や当日朝早くからの準備に、多数の地域の皆様の協力がありました。

また校長先生、教頭先生にも全面的に協力していただき、おかげさまで、大会運営もスムーズに、無事開催することができました。感謝申し上げます。

今回初めて午前中のみの開催としましたが、年々猛暑が続いており、熱中症予防の観点からも、好評な意見が寄せられました。

対抗競技は、桜台公民館が25年ぶり2回目の優勝を果たし、草木上公民館が準優勝となりました。

参加された皆さん、役員の皆さん。お疲れ様でした。

それから今回も大会開催に当たり、校区内外74の事業主の皆さんから協賛金をいただきました。また学校法人大牟田学園様から金一封、羽山台小学校から差し入れをいただきました。感謝申し上げます。















お菓子の提供者、平川燃料様、まつぐふとん店(シャディ、サラダ館草木店)様、草木饅頭(黒田屋)様、井形石油(アイモ)様　一八会(西村クリニック、平良、河口、森山)様　竹の原(木村)様

毎回地域の子供達のためにお菓子の提供ありがとうございます、心より感謝申し上げます

お菓子提供にご協力頂ける方お声かけ頂ければ幸いです

主催者　羽山台まちづくり協議会、草木上こども会



Happy Halloween

11月3日ハロウィン祭りを開催しました

参加者 大人26人子供120人

晴天の中、子供達も年々仮装に気合いが入っていて最高の盛り上がりでした　今回はなぜか、おばばコース(西方面)塩じーコース(東方面)で班分けされました　子供達はお菓子提供店舗や施設を徒歩でめぐり、たくさんもらって笑顔で八幡神社に帰って来ました。







羽山台小学校　4年ぶりの運動会の開催!

10月15日(日)に、令和元年度以来、4年ぶりに羽山台小学校の運動会が行われました。

コロナ禍前とは少し違いはありましたが、子供たちの元気のいい声やキラキラと輝く笑顔いっぱいの運動会でした。子供たちも久々の運動会で、思い切り体を動かし、練習してきた表現の演技や、力を合わせて取り組んだ紅白競技、全力で走った走競技など、練習の成果を存分に発揮しながら取り組んでいました。

当日は、地域の皆様にも多数お越しいただき、たくさんの声援と拍手をいただきました。いつも子供たちを温かく見守っていただき、また、応援いただき、ありがとうございます。

保護者の皆様にもお子様の一生懸命取り組む姿をご披露できたことと存じます。学校の教育活動へのご理解とご協力、誠にありがとうございます。





10月19日(木)には、5年生が総合的な学習の時間の一環として、「空き家対策プロジェクト」の学習を行い、地域で活動されている「羽山台空き家対策プロジェクト」事務局長の平良幸雄様と大牟田市建築住宅課の方にご指導いただきました。校区の空き家の状況やプロジェクトに取り組む思い等をお聞きし、校区だけでなく、国レベルでの課題であることを実感しました。自分にはまだ先の話かなとも思っている様子の子供たちでしたが、お話を聞き、少しでも解決していかなければならない課題であることを認識していきました。平良さん、ご指導ありがとうございました。



★5年「空き家対策プロジェクト」での講話の様子

田隈中　繋げ！虹の架け橋！天弓(ThankYou)！

中体連各種大会・連合音楽会

日頃の練習を自信に、全力投球！







体　育　祭

爽やかに晴れた青空の下、青ブロックと赤ブロックに分かれて、リレー・縄跳び・ブロックパフォーマンスなど主体的に取り組み、練習の成果を発揮しました。



学校風景

・生徒会スローガン横断幕
・美術部作成のパネル
・ICTを活用した授業
・高校訪問



羽山台空家対策プロジェクトについて









羽山台空家対策プロジェクト一同

1、市長より羽山台空家対策プロジェクトの紹介

10月28日大牟田文化会館小ホールで「多世代共生の街へ」というフォーラムがあり、この中で市長より羽山台空家対策プロジェクトの紹介がありました。プロジェクトの設立経緯より、今迄の活動状況をスライドを使って説明されました。

プロジェクトとしては名誉なことであり、これからもプロジェクト一同気を引き締めて頑張ってまいります。

2、羽山台小5年生への空家の出前講座

①出前講座(10/19)

空家全般については、大牟田市建築住宅課より、羽山台地域の取り組みについては、事務局長より説明された。

②空家に関するグループ議(10/26)

グループに分かれて空家の意見・考えを出し合った。

①、②ともに色々な意見が出されましたが、空家に共通して抱いているイメージは、空家をリフォーム等して、綺麗な状態に維持し、売却、賃貸等の有効活用を図ること。このイメージを大切にして、これからの空家の解消に活かして欲しいと感じました。

公民館・自治会の町内振興金について

校区まちづくり協議会　事務局

各公民館や自治会について、議会で予算が通過しますと市より町内振興金が交付されているところです。

各公民館・自治会につきましては、ほぼ４月には総会を開催され代表者の決定と会計決算を皆さんと討議されていることと思います。

どちらかが欠けますと公民館・自治会の運営がうまくいかなくなるばかりではなく町内振興金も交付されなくなり、交付された町内振興金を返還しなければならなくなります。

今年度は、返還はありませんでしたが５つの公民館・自治会が交付されなくなりました。

つきましては、必ず総会が終了した時点で三池地区公民館へ代表者・組織世帯数そして会計決算を提出いただきますようお願い致します。

また自治会につきましては、できれば目標設定(ゴミ拾い・草取り等)を皆さんでご検討頂き会計決算とともに提出頂きますようよろしくお願いいたします。

認知症　たよりがいのあるまちに

第２０回大牟田市ほっとあんしんネットワーク模擬訓練　=羽山台校区模擬訓練=

安心安全部 部長　木場 智満





11月12日(日) に羽山台校区模擬訓練を行いました。
校区全域を１０区域に分け、外出者役５名を決め捜索訓練を行いました。
同時に大牟田市の模擬訓練とも協調し外出者役を捜索いたしました。
訓練にあたり、校区方針を掲げました。

①多世代・多業種・の参加で、効率のよい捜索体制の確立
②発見・声掛け・保護・通報・引渡しの定着化
③認知症の方を孤独にさせない

この三つの方針のもと、安心安全な“やさしい町”をめざし活動していきます。参加者の皆さんから、見も知らぬ方に声を掛ける勇気、思いやりの心、が訓練されました。との感想もいただきました。『命を守るためのセーフティーネットを構築しながら安心して暮らせる大牟田のまちを目指そう』を合言葉に来年度も実施し、日常的に助け合いのネットワークをつくりましょう。

金婚式おめでとうございます

羽山台校区社会福祉協議会　会長　松永　浩



今年度は、羽山台校区で１２組の御夫妻が金婚式を迎えられました。

草木上公民館	田中様　衛藤様　出山様　黒田様　廣滝様
草木下公民館	江崎様
大間公民館	髙嶋様　村上様
竹の原公民館	矢野様　近藤様　井上様　木庭様



益々のご健康とご多幸をお祈りいたしております。

赤い羽根街頭募金のお知らせ
「じぶんの町を良くするしくみ赤い羽根」

共同募金会大牟田市支会理事　三小田　勲

町には、一人暮らしの高齢者・障害者・子育て中のお父さんやお母さんなど、支えを必要とする人たちがいます。そうした支えを必要とする人たちのために、民間活動として様々な応援活動が行われており、赤い羽根共同募金はその活動を財政面から支援しています。
福岡県では、集められた地域(市区町村)の福祉活動に活用されます。まさに、共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」なのです。ご協力をよろしくお願いいたします。

日　時　12月10日(日)１０時から１時間半程度
場　所　ラ・ムー羽山台店



前回募金の様子

「400ミリリットル献血にご協力ありがとうございます」

まち協福祉部　献血担当　木場 智満



１０月１６日（月）グッデイ大牟田店、駐車場にて献血を行いました。
３７名の方にお出でいただき３４名の方に献血していただきました。
感謝申し上げます。一人でも多くの命が救われる事を願い、来年度も献血を行います。献血は病気で血液を必要としている患者さんの命をつなぐ為に必要不可欠なものです。沢山の人々に献血の輪が広がって病気を患う方々の命を救える事が出来ればと思います。
今後も皆様のご協力をお願いいたします。